

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和6年6月11日 第15号



## 緊急下校対応ありがとうございました。

5月28日(火)に、四日市市危機管理課より「大雨の警報級の可能性が「中」となっている」という情報が届きました。西陵中学校区で連絡を取り合い、学校の状況に応じて下校時刻を早める措置を取ることとなり、本校は5限後に全校児童が一斉下校する体制を取りました。大雨の荒天とはならず、夕刻には晴れ間が見え、取り越し苦労に終わった感もありますが、下校時の水沢本町の交差点では勢いよく水路の水が流れており、大事にいたらなくてよかったなあと安堵しています。

下校時には、多くの保護者の皆様にお迎えに来ていただき、本当にありがとうございました。子どもたちが大切にされている感が伝わってきました。気候変動が言われている中、今後も今回のような対応を取らせていただくことが予想されます。何事もなく済んでいくことも多々あると思いますが、なにとぞご理解、ご協力をよろしくお願いします。

## 第55回三泗小学校陸上記録会が開催されました。

6月4日(火)、四日市中央緑地陸上競技場で「第55回三泗小学校陸上記録会」が開催されました。本校は6年生の代表選手が100m走に8名、ソフトボール投げに4名が出場しました。水沢地区市民センター前発のバスに6年生全員が乗って出かけました。

競技場に到着すると、代表選手たちは荷物を置いてハチマキを巻き、フィールドに降りて、まとまってストレッチ体操をし、その後、フィールドをダッシュしたり、ソフトボールを投げる自分のフォームを確認したりして、競技に備えました。

開会式には、代表選手、競技に出ない応援する子たちが一緒に参加をし、教育委員会からのお話を聞きました。今回で55回という回数重ねられた記録会で、子どもたちの保護者の皆様の中には、この記録会に参加された方がみえるかもしれません。そう考えると、大変歴史のある、つながりのある、大切な記録会の場であると感じます。

三泗地区の小学生が大勢集まる中の記録会で、代表選手たちは競技場の整備されたきれいなセパレーートを走ったり、大きなスポーツ大会が行われるフィールドでソフトボールを投げたり、普段学校の運動場ではできない貴重な体験ができました。そして、何よりも同じ時間を6年生全員で共有できたことが、何事にも代えられない大きな思い出になったことと思います。結果が思うように出なかった子もいたと思いますが、一所懸命、力を出し切るところにスポーツの魅力・価値があります。きっとその悔しかった気持ちが次につながると思います。

6年生の皆さん、お疲れさまでした。応援に駆けつけ、声援を送っていただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

## タブレットを持ち帰って学習しています。

四日市市学校教育ビジョンには、GIGA スクール構想として「ICT 活用による情報活用能力の育成」が掲げられています。本校では、現在2~6年生が原則毎日タブレットを持ち帰っています。四日市市教育委員会から「こにゅうどうくん学びの部屋」「ドリルパーク」等を活用して、個に応じた学びの提供が推進されています。その反面、タブレットはさまざまな情報を得るためにインターネット回線への接続ができるため、学習以外での活用、公序良俗に反すること、違法行為、極端に生活リズムを崩すような利用、など危惧されることも多々あります。子どもたちがタブレットを利用するにあたり、学習活動以外に使用することのないよう、ご家庭でも十分な指導をお願いします。また、紛失や故意又は重大な過失による破損などがあった場合には、費用弁償をお願いする場合がありますので、ご了解ください。

『こにゅうどうくん学びの部屋』国語・算数・理科・社会・英語のプリント  
・タイピング練習 ・プログラミング ・四日市市に関わるサイト

『ドリルパーク』 国語・算数・理科・社会・英語

⇒ 基礎・基本から思考力・判断力・表現力の育成まで、自動採点などデジタルの特性で効率よく学習が進められます。

水沢小ホームページリンクリスト「四日市市教育委員会公式ホームページ」からも入れます。(文責 北住 昌文)

